

Title	特集 知的書評合戦 ビブリオバトル
Author(s)	聖学院大学総合図書館
Citation	ぱびるす：聖学院大学図書館報 / 聖学院大学総合図書館, 第 59 号, 2015
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=5203
Rights	

SERVE

聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

ぱびるす

聖学院大学総合図書館報

第59号 (2015年冬)

発行・編集 聖学院大学総合図書館
〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1番1号
電話 048-725-5461 FAX 048-780-1096
E-mail: lib@seigakuin-univ.ac.jp
URL: http://seiglib.seigakuin-univ.ac.jp/



特集

知的書評合戦 ビブリオバトル

ビブリオバトルとは？

ビブリオバトルは、京都大学から広まった本の紹介によるコミュニケーションゲームです。「知的書評合戦」とも呼ばれ、参加者同士でお薦めの本を紹介し合い、もっとも読みたいと思う本を投票で決める催しです。「人を通して本を知る。本を通して人を知る」をキャッチコピーにして、現在では、学校や図書館、書店だけでなく広く一般に親しまれています。

ビブリオバトル公式ルール (ビブリオバトル普及委員会より)

1. 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
2. 順番に一人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
4. 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。



やってみよう、ビブリオバトル！

ビブリオバトルは、難しいものではありません。みなさん、普段、映画やテレビ、ファッション、グルメなど自分の興味関心のある話題を友人・家族・先生などに話す機会があるかと思います。同じように自分が読んで面白かった本の感想などを話すことはありませんか？ ビブリオバトルは、そんな日常の一幕と同じ感覚で、お薦めの本を紹介する簡単な書評ゲームですので、ぜひ挑戦してみてください。

図書館でビブリオバトルをしてみたい方へ

ディスカッションOKなアクティブラーニング室をご利用ください。プレゼンタイマーの利用や司会進行・ルールに関する指導・助言等、図書館スタッフが皆さんのビブリオバトル開催・運営のお手伝いをします。

ビブリオバトル非公式タイマー

アクティブラーニング室のプロジェクトターでプレゼンタイマーを使うと、臨場感が更にアップするのでお薦めです！



ビブリオバトルをもっとよく知りたい方へ

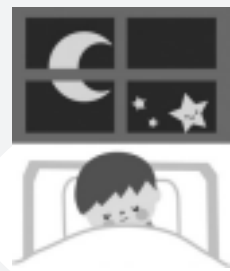
もっと深くビブリオバトルを知りたいという方には、以下の本をお薦めします。パトラー(発表者)、オーディエンス(聴衆)、司会、それぞれの立場で非常に参考になる本です。

- 谷口忠大『ビブリオバトル：本を知り人を知る書評ゲーム』文藝春秋 2013 (請求記号 019 || Ta87)
- ビブリオバトル普及委員会『ビブリオバトル入門』情報科学技術協会 2013 (請求記号 019 || B41)

『オリエントの夢文化:夢判断と夢神話』

矢島文夫 東洋書林, 2007 (請求記号 209.3 || Y16)

「誰かに追いかける」、「空を飛ぶ」、……こんな夢、一度は見たことありませんか? 昨夜、自分が見た夢があまりにも印象的で、何か意味があるのかもしれない。そんな風に考えることが、誰でもあるのではないのでしょうか。それは、古代の人々も同じでした。



本書はオリエントの夢にまつわる伝説や神話についての論文集です。オリエントの人々がどんな夢を見、それをどう判断したかが記されています。例えば、「大きな猫の夢は、大きな収穫を意味するので吉」。「鳥を捕まえる夢は、財産が奪われることを意味するので凶」。他にもさまざまな夢とそれに対する判断が詳細に記されており、中にはくすっと笑わせるものも。見る夢は違っても、それに一喜一憂するのは今も昔も変わらない。古代をちょっぴり身近に感じさせてくれる、そんな本です。

ビブリオバトル 風誌上書評合戦

テーマは、「**夢**」

一番読みたいと思った本は、どれですか?
チャンプ本を決めるのは、あなたです!



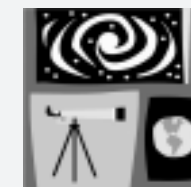
『ラヴクラフト全集 2巻』

H・P・ラヴクラフト 東京創元社, 1976 (請求記号 933.8 || L94 || 2)

この物語は、主人公が叔父の遺品の中から、謎の粘土板を見つけるところから始まります。それは、ある芸術家が視た悪夢を描いたものでした。調べを進めていくと断片的な情報が何時しか繋がっていき、恐ろしい真実に辿り着きます。「死せるクトゥルフが、ル・リエーの家で、夢見ながら待っている。」という謎の呪文の意味とは!?

今回紹介するのは、本書に収録されている『クトゥルフの呼び声』です。これはラヴクラフトの悪夢から生まれたクトゥルフ神話創世の原点とも呼べる作品で、ラヴクラフト・クトゥルフ神話ファン必読の書と言えます!

また、彼の死後も世界中の作家が、クトゥルフ神話をモチーフにした小説・映画・漫画・ゲームなど様々な作品を生み出し続けます。元ネタである本書を読めば、そうした作品をより深く楽しめますので、ラヴクラフトやクトゥルフ神話をあまり知らない人にもおすすめです! 貴方も宇宙的恐怖を味わってみませんか?



『水の柩』 道尾秀介 講談社, 2011 (請求記号 913.6 || Mi13)



退屈。普通。平均。中学2年生の逸夫は最近、自分は何てつまらない人間なのだろうと思う。例えば、テレビドラマの学校のシーンで、ピントが合っていないところに映っている生徒のように。目立ちもしなければ、忘れられることもない。そんな思いを抱いていた頃、文化祭をきっかけに言葉を交わすようになった同級生の敦子の壮絶な境遇を知る。また同じ時期に祖母いくの哀しい過去と嘘も偶然知ってしまう。小学校卒業時に埋めたタイムカプセルに秘めた想いと、50年前、ダムに消えた村に沈めた罪。それぞれの嘘から二人を救いたい逸夫は行動を起こすが…。

序盤、素直ではあるが無力感漂う逸夫が、敦子やいくの苦しみを知るにつれ、今まで見えていなかった現実に気づき、曖昧だった将来の夢もはっきりと意識してゆく。道尾秀介ならではの謎めいた展開と、美しい情景のラストに読後の満足度は大です。

『ディズニー・ワールドで私が学んだ10のルール:お客様もあなたも笑顔になる』

デニス・スノー 実務教育出版, 2010 (請求記号 689.3 || Sn)

『夢』って見るもの? 現実ではないものが『夢』? でも、私たちは知っています。ディズニーワールドが『夢の国』だということ。来園者=ゲストに『夢の国』と思わせるには、それなりのテクニックがあるのです。実際にディズニーに勤務した筆者が、魔法を解き明かし、日々の活動の中で実践するための秘訣がつまっています。単なるビジネス書というだけでなく、人生を生きていくうえでの指南書です。

舞台裏を知ってしまうと、興がさめるとい方もいらっしゃるかもしれませんが、そのちょっとしたヒントを日常生活にフィードバックさせてみたら、あなたの周囲の方も笑顔に近づけるのではないのでしょうか。



ビブリオバトルのカタチ ~ 聖学院大学のビブリオバトル

図書館でビブリオバトル~本を通じた交流

ビブリオバトルという新しいコミュニケーションツールを知って貰うことと、もっと多くの人に本の魅力や読書の楽しさを知って貰うため、図書館では定期的にビブリオバトルを開催しています。バトル終了後は、出場バトルによる意見交換会を行い、読書や本を通じた学生同士の交流を深めています。

また、ビブリオバトル開催に合わせて、図書館では展示を行っています。バトル映像の上映、紹介された本と発表の書き出し原稿の展示など、様々な形でビブリオバトルの魅力伝えていきます。

授業でビブリオバトル~アカデミックスキル育成

ビブリオバトルは、「読む」(精読力、スキミングとスキニング)、「書く」(発表のプロット作成)、「話す」(プレゼンテーションスキル・表現力)、「聞く」(他者の話を聞いて内容を理解する)など、基本的なアカデミックスキルを育成する上で、非常に有効なプログラムです。

聖学院大学では、2013年度より日本文化学科の1年生の必修科目「ライフデザイン・良く生きるA」で行われたのを始めとして、2014年度には政治経済学科でゼミ対抗ビブリオバトルが開催されるなど、全学的な広がりを見せています。

全国大学ビブリオバトル~バトルの祭典

全国大学ビブリオバトルは、年に一度のビブリオバトルを楽しむ大学生・大学院生の祭典です。全国の予選会を通過したビブリオバトルが集い、究極のお薦め本を書評し合い、みんなが一番読みたくなった究極の「チャンプ本」を発表者と全国大会会場で選び抜きます。

聖学院大学では、2014年度に初めて全国ビブリオバトルの予選会を図書館で開催。多くの学生が、京都で行われる本戦(決勝)を目標に予選会と関東地区決勝で熱い闘いを繰り広げました。